

要 請 書

中部市町村会

宜野湾市長 松川 正則	嘉手納町長 當山 宏	中城村長 浜田 京介
浦添市長 松本 哲治	西原町長 崎原 盛秀	沖縄市長 桑江 朝千夫
うるま市長 中村 正人	北谷町長 渡久地 政志	読谷村長 石嶺 傳實
北中城村長 比嘉 孝則		

令和5年5月31日

環境大臣
西村 明宏 殿

中部市町村会
会長 松川 正則

沖縄県中部地域の振興に関する要望について

謹啓、貴職におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げますとともに、平素は、沖縄県の振興発展に深いご理解とご支援を賜り厚く感謝申し上げます。

中部市町村会は、沖縄市、うるま市、浦添市、宜野湾市、北谷町、嘉手納町、西原町、読谷村、北中城村、中城村の10市町村で構成されております。

中部地域の面積は279.65km²ですが、嘉手納飛行場、嘉手納弾薬庫地区、普天間飛行場、キャンプコートニー、キャンプマクトリアス、キャンプシールズ、天願栈橋、浮原島訓練場、ホワイト・ビーチ地区、津堅島訓練場、泡瀬通信施設、キャンプ桑江、キャンプ瑞慶覧、トリイ通信施設、陸軍貯油施設、牧港補給地区(キャンプキンザー)などにみられますように中部地域の約25%が米軍施設提供用地で占められております。

このような状況の中、有機フッ素化合物 PFOS 等を含む汚染水や泡消火剤の流出事故が発生する等、米軍施設内から派生する被害に対し、不安を訴える住民の声は絶えることがありません。

つきましては、住民の生命・財産を守り、未来あるまちづくりを進めるため、下記事項の実現方について、特段のご配慮をお願い申し上げます。

記

一、有機フッ素化合物に関する対策について

一、米軍嘉手納基地への立ち入り調査の実施について